



No.69

あつぱれ！日本代表選手

今年の夏の暑さは格別なものであり、さらに熱くしたのは、リオオリンピックでの日本代表選手の見事なまでの戦いぶりでした。

競泳男子400m個人メドレーで萩野、瀬戸両選手による驚愕の金・銅メダル同時獲得を皮切りに、復活したお家芸の柔道と体操による金メダルラッシュ。今大会で日本中を歓喜の渦に巻き込んだのは、テレビ中継の時間帯にも恵まれた卓球とバドミントンではなかったかと思えます。そして、女子レスリングを筆頭に、昔は(?)大和なでしこ”といわれた女子選手の活躍は実に見事なものでし

た。競泳女子200m平泳ぎの金藤選手を除き、金獲得の道のりは逆転に次ぐ逆転であり、厳しい練習と努力で培った自信と勝負根性と精神力の賜物だと思えます。メダル獲得数も金12銀8銅21の計41個と史上最多を記録し、次回の東京オリンピックは、追加種目に決定した野球・ソフトボールや空手を考えると、さらに期待が膨らむところです。

日本の夏の風物詩といえは全国高校野球選手権大会であり、毎年テレビにくぎ付けてしたが、気が付けば優勝校は作新学院。ビール片手に一喜一憂するプロ野球は、番外へ追いやられた感がありました。

日本代表選手の勇姿が残

像する中で、閉会式では、「フラッグハンドオーバーセレモニー」で、IOC会長を経由して、リオデジャネイロ市長から小池東京都知事にオリンピック旗が引き継がれ、また「スーパーマリオ」に扮した安倍首相のサプライズもありました。

4年後の東京オリンピック開催に思いを新たに、17日間のテレビ観戦が終わると、黄金色に実った稲の刈り取りが始まっており、少しずつではありますが秋の気配が漂ってきています。身も心もリフレッシュし、地元の新米で体力増強を図り、秋の諸行事に向けたスタートダッシュをかけた

と思います。

匝瑳市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

小泉 泰清 推薦

美容室の主は入口に巢作りせし燕を見上げ困惑の態

八日市場イ 多部田佐智子

緑葉の萌え立つような檜の木に小雀の群れて行き交い遊ぶ

榎 日色 和江

梅の実の熟れたる香り部屋中に黄金色なるジャム出来あがり

西小笹 伊藤 英子

群れ集う白鷺の白ゆるゆると餌を食む姿青田に映えり

八日市場イ 鈴木 和子

心こめ折鶴二羽を広島に核なき世界願うオバマ氏

堀川 山本 伸子

里山に大銀杏聳ゆ叔父叔母等眠るみ墓を見守る如し

高野 鈴木とも子

噴く汗にシャツもズボンも濡れそぼつ峡深き田に畔草刈れば

八日市場イ 椎名 昭雄

川口 城司 推薦

鬼百合の群落花を終へたればもみぢ葵の咲き初めにけり

栢田 小川 知至

刑部岬の展望館より見下ろせば漁船停泊し九十九里風ぐ

野手 大木 政子

賜りし縁取りピンクの八重の薔薇一輪挿しに凜とし薫る

野手 伊橋 良子

ふところの封書確め濡らさじと雨のポストに傘かたむけぬ

今泉 稲葉 雪子

俳句

八木 佐久司 推薦

晩夏光はっしと竹刀合はず音 八日市場八 大川 宜子

図書館だより

休館日…1日(木)・20日(火)・毎週月曜日

★ご存知ですか？芥川賞と直木賞

芥川龍之介賞と直木三十五賞は、文藝春秋社の創業者・菊池寛が、友人である芥川龍之介と直木三十五の名を記念し、昭和10年、同時に制定しました。芥川賞は、新進作家による純文学の中・短編作品の中から、また直木賞は、新進・中堅作家によるエンターテインメント作品の単行本の中から、選考委員が討議によって決定した最も優秀な作品に対して、公益財団法人日本文学振興会より贈呈されます。正賞は懐中時計、副賞は100万円です。

第1回受賞作は、芥川賞が石川達三『蒼氓』、直木賞が川口松太郎『鶴八鶴次郎』その他、でした。7月19日に決まった第155回は、芥川賞を村田沙耶香さん「コンビニ人間」、直木賞を荻原浩さん「海の見える理髪店」が受賞しました。

これらの作品は図書館で読むことができます。ぜひ、ご来館ください。

今月のイベント

★おはなし会

日時…毎週土曜日 14時から約30分間

場所…八日市場図書館

☎八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

岩村の碑

飯倉を歩く

最近、豊栄小学校の開校に関係した岩村成績についての問い合わせがありました。

岩村が1871(明治4)年、飯倉村(豊栄地区)に開いた「時習塾」という私塾が、73(明治6)年12月、県の許可を得て「飯倉学校」として開校しました。これが豊栄小の前身で、市域では3番目の開校でした。

その経過は、73年8月に岩村塾の生徒の試験があり、結果が良かったので飯倉村や貝塚村(豊栄地区)、母子村(横芝光町)など近隣の有力者や村民から寄付金を集め、同年



豊栄小学校隣接地に建つ「岩村の碑」

12月に時習塾での開校となったものでした。75(明治8)年には教場を飯倉・千手院の本堂に移し、生徒も70人を数えました。

岩村は江戸時代後期、江戸で生まれ昌平塾ともよばれる幕府の学問所・昌平坂学問所で学んだ後、旗本・池田氏に仕えました。池田氏は旧八日市場市域に7か村の知行地があり、飯倉村も含まれていました。

岩村は、68(明治元)年から翌年にかけての戊辰戦争の際には、幕府軍に加わり各地を転戦、最後は北海道に渡っ

たとされています。

戦争終結後、北海道を脱出した岩村は父と共に池田氏の旧領地・南山崎村(吉田地区)の林伝兵衛宅にいったん身を寄せた後、飯倉村に移り住んだとされています。

幕末から明治維新の混乱の中で、上京して国のために働くことを勧められたものの、およそ20年間飯倉村で地域の子どもたちの教育に尽くし、94(明治27)年61歳で亡くなりました。

今回の問い合わせは、幕末史を調査研究している人からのもので、明治以降の岩村の足跡をたどりたいたいとのことでした。

案内した墓は飯倉・西ノ内の共同墓地にあり、碑は97(明治30)年、千手院境内に建てられました。その後、旧豊栄中学校跡地、さらに現在は豊栄小の隣接地に移されました。没後四十数年を経た1940(昭和15)年、豊栄村では岩村の旧宅地跡に「時習塾址」の碑を建て、その功績をたたえました。

(市文化財審議会委員)

依知川雅二

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

力作 募集中

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

炎天の鳴る風鈴に涼感じ

川 川 及川 利道

秋風へ蝉もそろそろ夏仕舞い
紅つけて孫がだんだん遠くなる

飯 飯 松野 敏昭

黄金波残暑の中をコンバイン
諸手上げ残暑嬉しい庭小草

木 飯 鈴木ツネ子
積 塚 鈴木ツネ子

打ち水を笑ってるよな猛残暑
盆の花たちまち萎える墓参り

堀 八日市場 勝又 康之
川 八日市場 大木波津恵

川 柳

鈴木十世志 推薦

夏とんほもつれもつれて空に消え
若干の想ひ出のあり凌霄花
紫陽花や一直線の道に沿い

今 野 野手 小関 義一
泉 仲 妙子
栢 石 健

川口城司 推薦

遠くから呼びかけられし赤カンナ
大過なき日が吉日や冷奴

八日市場 八日市場 椎名 晴江
イ 椎名 貴寿

大太鼓腹の底まで祭かな
帽子屋の帽子いろいろ街晩夏
校長の声は遠くに雲の峰

若潮町 光瀬甲江子
上谷中 太田三樹夫
長谷 宇野とし子

帽子屋の帽子いろいろ街晩夏
校長の声は遠くに雲の峰

内山 椿 和枝
横須賀 岩井 やす